

顎顔面外科学講座 臨床研修医研修について

- 1, 研修人数： 4人/週 まで
- 2, 研修場所： 口腔外科外来・病棟・手術室
(顎顔面外科学講座の常勤スタッフについて研修します)
- 3, 担当指導医名：
研修医指導者；宮地斉病院教授，長谷川 正午准教授，渡邊 哲講師，宮部 悟講師

当科研修医指導責任者；寺沢史誉
- 4, 研修実施内容：
 - 1) 研修中に手術可能な症例：
 - ・水平埋伏智歯 抜歯 ・上顎正中過剰埋伏歯 抜歯
 - ・歯根端切除術 ・下口唇粘液嚢胞摘出術 など
 - 2) 外来研修： 手術室や外来の手術見学、摂食嚥下外来見学
 - 3) 病棟管理研修：顎変形症術（上下顎骨切り術後）、新生児外科手術後、頸部郭清術後など、術直後合併症が比較的高度な症例の術後管理について、一緒に管理して頂きます。高度手術後の大変な時期をどのように管理するか、診て頂く良い機会です。
 - 4) その他研修可能な内容：縫合器具トレーニングや周術期管理など
- 5, 研修評価：ポートフォリオの評価は、研修指導責任者が行います。

顎顔面外科学講座 主任教授：後藤満雄 当科研修医指導責任者：寺沢